

2014年2月27日
イオンリテール株式会社

イオン和歌山店従業員約450人が開店に向けて 和歌山市主催「認知症サポーター養成講座」を受講

イオンリテール(株)「イオン和歌山店」の従業員約450人は、3月5日(水)～7日(金)の3日間に分けて、3月16日の開店に向け、認知症のお客さまにも快適に買い物をお楽しみいただける店舗をめざして、和歌山市が主催する「認知症サポーター養成講座」を受講します。これにより、国内最大規模となる延べ約41,000人の従業員が認知症サポーター(受講者)となります。

イオンは2007年より、厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」が協働で推進している認知症の取り組み*に参画してきました。以来、従業員向が「認知症サポーター養成講座」を受講し、認知症サポーターの養成や講座の講師(企業内キャラバン・メイト)の育成をはかってきました。

各店舗がそれぞれの地域の行政の方々と連携をすることに加えて、従業員が認知症に関する理解を深め、ホスピタリティ溢れる行動を率先することにより、お客さまに安心して買い物を楽しんでいただける環境を整えています。

このたび和歌山市にご主催いただく「認知症サポーター養成講座」では、座学にロール・プレイングなどを交えて、実践的な講習となる予定です。

イオンは、今後も認知症の方やご家族をサポートする取り組みを拡大し、地域の皆さまとともに安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。

* “認知症になっても安心して暮らせるまちを目指す”ため、厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」が協働して、「認知症を知り地域をつくる10カ年」キャンペーンを2005年より開始しました。「認知症サポーター100万人キャラバン」などの取り組みにより、認知症を正しく理解するための講座(「認知症サポーター養成講座」)を開催し、受講者(サポーター)を養成しています。

記

■イオン和歌山店の「認知症サポーター養成講座」概要(予定)

1. 講座名：認知症サポーター養成講座
2. 主催：和歌山市
3. 日時：2014年3月5日(水) 14:00～15:30
3月6日(木) 10:00～11:30
3月7日(金) 10:00～11:30
4. 会場：ふじと台ステーションビル「エスタシオン」東棟3階 E310
住所：和歌山市中573-19(南海電鉄「和歌山大学前駅」駅ビル内)
5. 講座内容：認知症の症状理解、認知症サポーターの役割、認知症の方への接し方など
6. 受講者：イオンリテール株式会社 イオン和歌山店従業員 約450人(3日間のべ)

以上